

西日本高速道路株式会社九州支社入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成29年12月11日（月） 九州支社 6階副室		
出席委員 （五十音順・敬称略）	幸左 賢二（九州工業大学）、佐藤 至（弁護士）、畠田 公明（福岡大学） 安福 規之（九州大学）、横田 守弘（西南学院大学）、吉 村 安（弁護士）		
審議対象期間	平成29年4月1日～平成29年9月30日		
抽出案件／対象件数	8件／635件	件名等	
工 事	一般競争入札	該当なし	—
	条件付一般競争入札	2件／29件	・九州自動車道 北熊本インターチェンジ工事 ・大分自動車道 野田第一橋他6橋耐震補強工事
	指名競争入札	1件／7件	・宮崎自動車道（特定更新等）都城IC～田野IC間のり面補強工事
	随意契約	1件／9件	・東九州自動車道 九六位トンネル他1箇所換気制御盤改造工事
調査等	1件／20件	・関門トンネル 下関換気塔他8箇所建物耐震診断業務	
維持管理役務及び物品・役務	1件／56件	・宮崎高速道路事務所管内 交通規制用器材購入	
少額契約 （250万円以下）	2件／514件	・周遊割引実施に伴う広報ポスター・チラシ印刷作成 ・筑紫寮水栓関係補修	

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意見・質問	回答
◆入札監視事務局からの報告 平成29年度の審査実施状況、入札契約結果の分析状況について 特になし	
◆入札・契約手続きの運用状況等の報告 審議対象期間における契約状況及び指名停止等の運用状況等について 特になし	
◆抽出案件の審議 【九州自動車道 北熊本スマートインターチェンジ工事】 ① 技術審査結果の「若手育成」の取組とは、具体的に何が評価されるのか？ ② 入札前価格見積方式とは？	① 会社における若手社員に対する社内・外での講習や研修の実施有無を評価している。 ② 競争参加資格申請者に、事前に指定項目に係る見積

	書を徴取して審査のうえ、契約制限価格に反映する方式です。本件工事では、ダンプトラック不足などにより通常の積算基準価格では適切に積算できない項目について、市場価格を反映させている。
<p>◆抽出案件の審議 【大分自動車道 野田第一橋他6橋耐震補強工事】</p> <p>① ICT活用を適用してないのか？</p> <p>② 技術審査評価項目の「若手育成」は、この工事に対して評価するのか？それとも、会社全体に対し評価するのか？</p> <p>③ 若手育成は今後の課題であるため、発注者側も必要性を考えるべき。</p>	<p>① ICT活用には土工工事2万m³以上等の条件とありますが、本工事は条件を満たしてないので適用していない。</p> <p>② 会社として行っている若手育成の取組を評価するものである。</p> <p>③ 施行体制においても若手・女性技術者の配置に対して、加点点評価する仕組みである。</p>
<p>◆抽出案件の審議 【宮崎自動車道（特定更新等） 都城IC～田野IC間のり面補強工事】</p> <p>特になし</p>	
<p>◆抽出案件の審議 【東九州自動車道 九六位トンネル他1箇所換気制御盤改造工事】</p> <p>特になし</p>	
<p>◆抽出案件の審議 【関門トンネル 下関換気塔他8箇所建物耐震診断業務】</p> <p>入札金額が契約制限価格の2割以上安くなっている理由は何か？</p>	契約制限価格は積算基準に基づき積算しており、競争性が働いた結果と考えている。
<p>◆抽出案件の審議 【宮崎高速道路事務所管内 交通規制用器材購入】</p> <p>特になし</p>	

<p>◆抽出案件の審議（少額契約） 【周遊割引実施に伴う広報ポスター・チラシ印刷作成】</p> <p>特になし</p>	
<p>◆抽出案件の審議（少額契約） 【筑紫寮水栓関係補修】</p> <p>特になし</p>	
<p>◆全体を通じて</p> <p>全体的に維持補修が多いが、選定評価方法は緻密であると感じる。さらに言えば、維持補修工事と新規路線工事で評価方法の切り分けがあってもよいと思う。</p>	<p>ご意見は、参考にさせていただく。</p>

委員会による意見の具申又は勧告の内容

<p>特になし</p>
